

## 一生遊んで生きる生きかた

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン  
「今日のフォーカスチェンジ」第2659号  
(2011年2月9日発行)より

この春、大学生になる、知り合いの女の子・さつきちゃん(仮名)が、ためいきを  
ついて、言いました。「この先、どうなる  
のかなあ」。なんだかちっともうれしそ  
うに聴こえなかったので、思わず聴き返  
してしまいました。「どうしたの？」

さつきちゃんは言いました。「まわりで  
さ、いろいろなことを、言うひとたちが  
いるんだよね。遊べるのは、大学生の  
うちだから、せいぜい遊んでおいたら  
いいって、ひとと、大学生のうち  
にちゃんと勉強しておかないと、  
いい会社に入れないから、遊んで  
ちゃだめだって、ひとと」

それを聴いた私が、思わず、ぷと吹  
き出しました。「さつきちゃん、選  
択肢はそれだけじゃないよ。一生遊  
んで生きる生きかたもあるよ」

さつきちゃんは、えっ？と私の顔  
を見ました。私は、言いました。

「大学生のあいだも、社会に出てから  
も、やりたいことをやりつづけたら  
いいんだよ。そしたら、遊びも  
仕事も区別しなくていい。だ  
って、現に、私が、そうやって  
生きてるじゃない」

そのひとことで、さつきちゃん  
は、「ああ、そうか」という納  
得した顔になりました(笑)。言  
ってから私も、自分のことば  
が、妙に気に入りました。

「そのひとたちの言うことを否  
定してるわけじゃないんだよ。そ  
のひとたちは、そのひとたち  
が、いいと思った生きかたを  
すればいい。でも、選択肢は無  
限にあるんだ。いまどちらかに  
決める必要はない。私は、一  
度も正社員になったことがな  
くて、まわりからはずっと、フ  
リーターとか、ぷーたろーと  
か、言われてきた。ある意味、  
それはいまでも変わらない(笑)。  
それでも、そのときどきで、  
自分がやりたいと思うことを、  
ずっとやりつづけてきたんだ  
よ。紆余曲折しながらね」

「うまくいったときもあるし、  
いかなかったときもある。でも、  
この生きかたをしているかぎり、  
ずっとわくわくできる。だ  
って、

ずっと、自分で選びつづけるこ  
とができるからね。うまくいく  
ことも遊びだし、うまくいかない  
ことも遊び。全部、楽しめち  
やうからね。一生、遊びつづ  
けていられるんだ」

「だからね。いまから、自分を  
限定する必要はないんだよ。こ  
れから先がどうなるかは、わ  
からないんだから。いまでき  
ること、やりたいことを、思  
いきりやったらいいんだよ。そ  
のときどきにできること、  
やりたいことを、思いきりや  
りつづけて生きていきたいん  
だよ。そうやって一生を終  
えるやりかただってあると思  
うんだ」

それは、極論かもしれません。そ  
して、さつきちゃんに、この  
考えを、強制するつもりも  
ありません。ただ、私は、さ  
つきちゃんに、「可能性は無  
限にあるよ」ということだけ  
を、伝えたかったのです。

高名な演出家、ピーター・ブル  
ックが、こんなことばを言  
ってます。「PLAY IS PLAY」。  
演劇は遊びだ、というので  
す。どこまでも楽しんでいい  
のです。どこまでも、奥が  
深いのです。

私は、人生もそうだと思います。  
「人生は、遊びだ」。起きること  
・ものすべて、出会うこと・  
ものすべてを、とことん遊  
び尽くしたらいいのです。そ  
したら、どこまでだって、  
行けるじゃないですか。

そしてね。ここまで書いて、ふ  
っと思いついて、「遊」の語源  
を調べてみました。そしたら  
ね。「ゆっくり行く」という  
意味がもともとにあるん  
ですね。

さつきちゃん。あせる必要は  
ないよ。ゆっくり決めていい  
んだよ。ゆっくり行っていい  
んだよ。あなた自身のこ  
ころとからだ、一つひとつ  
でたしかめながらね。

私もまた、楽しみながら、あ  
なたの行くその道すじを、  
見守っているよ。いつかや  
がて、ひとつのところに  
つながっている、その道  
すじをね。

●日刊メールマガジン「今日の  
フォーカスチェンジ」(かめ  
おかゆみこ編集・発行)は、  
2003年11月1日創刊。2010  
年12月、2600号達成。3秒  
で読める携帯版もあり。無  
料講読は「かめわざ快心塾」  
から♪

<http://kamewaza.com/>